

障害のある人を対象とする採用選考試験 農学職専門試験問題

【例題1】イネの品種の選び方に関する以下の文中の「ア」から「コ」に入る語句としてふさわしいものを下から選び、その語句を記入しなさい。

イネの品種には、発芽から穂が出るまでの期間が短い「ア」、期間が長い「イ」、両者の中間の「ウ」がある。また、穂の数は多いが1穂の重さが比較的軽い「エ」、穂の数は少ないが1穂の重さがある「オ」、両者の中間の中間型がある。

また、用途に応じて、「カ」等のもち種、「キ」等の酒造好適米、「ク」等の家畜飼料用、米粉用品種や観賞用のイネ品種もある。このほか、病虫害や気象災害に対する「ケ」や、米の品質や食味などにも品種間で違いがある。これらの特性や用途、栽培条件や栽培する地域の「コ」条件とを考え合わせて品種を選ぶことが大切である。

早生品種	短性品種	遅生品種	晩生品種	中性品種
中生品種	穂数型	穂軽型	穂重型	穂大型
山田錦	マンゲツモチ	ひとめぼれ	モミロマン	ミルクークイーン
抵抗性	親和性	人口密度	環境	再生

【例題2】農業の持つ農産物を供給する以外の多面的機能について2つ例を挙げ、県民生活との関係性について、あなたの考えを200字以内で述べなさい。

障害のある人を対象とする採用選考試験 総合土木職専門試験問題

【例題1】以下の文中の「ア」から「ク」に入る語句を下から選び、その番号を記入しなさい。

土木構造物に広く使用されるコンクリートは、その特徴として、「ア」に強く、耐火性、耐水性、耐久性に優れており、配合を変更することにより、「イ」を変えることが可能である。

コンクリートの劣化現象には、塩害、「ウ」、アルカリ骨材反応などがあり、このうち、塩害とは、コンクリート中に存在する塩化物イオンの作用により、鋼材が腐食し、「エ」した結果、コンクリート構造物に損傷を与える現象をいう。

フレッシュコンクリートの性質を表す用語として、ワーカビリティ、「オ」、プラスチックティニーなどがあり、このうち、ワーカビリティを評価する指標であるスランプは、「カ」ほど流動性の高いコンクリートであることを示している。

プレストレストコンクリートとは、コンクリートの引張応力が発生する部分に、あらかじめ、「キ」を用いてプレストレスと呼ばれる圧縮力を与えたコンクリートをいい、プレストレスを導入する方法には、現場での施工に適している「ク」方式などがある。

1	ブリーディング	2	引張	3	破断	4	骨材
5	ポストテンション	6	小さい	7	中性化	8	圧縮
9	コンシステンシー	10	強度	11	酸性化	12	大きい
13	プレテンション	14	鉄筋量	15	膨張	16	緊張材

障害のある人を対象とする採用選考試験 総合土木職専門試験問題

【例題2】以下の文中の  から  に入る語句を下から選び、その番号を記入しなさい。

土地改良法は、農用地の改良、開発、保全及び集団化に関する事業を適正かつ円滑に実施するために必要な事項を定めて、 の基盤の整備及び開発を図り、もって農業の生産性の向上、 の増大、農業生産の 及び農業構造の改善に資することを目的とする。

また、土地改良事業は、 との調和に配慮しつつ、国土資源の総合的な開発及び保全に資するとともに の発展に適合するものでなければならない。

1 農業生産量	2 増大	3 国民経済	4 自然
5 農業生産	6 環境	7 国家	8 農業総生産
9 農業経営	10 選択的拡大		

障害のある人を対象とする採用選考試験 総合土木職専門試験問題

【例題3】樹木の移植に関する以下の文中の  から  に入る語句を下から選び、その番号を記入しなさい。

樹木の移植には適期があり、東京付近では  は2月下旬から4月中旬までと9月中旬から11月中旬まで、 は3月上旬から4月上旬までと6月上旬から7月上旬まで、 は10月下旬から11月下旬までと2月下旬から4月上旬までが適期である。

移植樹木に対する事前準備で最も大切なことは  をして根鉢に  を多く発生させておくことである。掘取りを行う際、鉢の表面を縄などで硬く巻き締める方法を 、根を掘り上げてからそのまま運んで植える方法を  という。大木や移植不適期の  などには努めて  を用いる。

移植した樹木の植付け後、植え穴を埋め立てる方法には  と  があり、マツ類は  で行う。最後に、雨水やかん水が移植鉢の中に集まり、浸透しやすいように  を切る。

- |       |         |         |          |
|-------|---------|---------|----------|
| 1 だい縄 | 2 細根    | 3 落葉樹   | 4 根回し    |
| 5 剪定  | 6 常緑広葉樹 | 7 力根    | 8 幹巻き    |
| 9 針葉樹 | 10 追掘り  | 11 水極め法 | 12 土極め法  |
| 13 水鉢 | 14 立入れ  | 15 根巻き  | 16 振るい掘り |

障害のある人を対象とする採用選考試験 建築職専門試験問題

【例題1】以下の文中の□ア□から□コ□に入る語句を下から選び、その番号を記入しなさい。

都市計画区域とは、一体の都市として総合的に整備し、開発及び保全する必要のある区域である。都市計画区域を□ア□と□イ□に分けることを□ウ□という。

用途地域は、住居系、商業系、□エ□系の地域に大きく分けられ、それぞれの地域ごとに、建築物の用途、高さ、□オ□、容積率等が定められている。

建築基準法において、「建築」とは、建築物を新築し、□カ□し、□キ□し、又は□ク□することをいう。また、「大規模の修繕」とは、建築物の□ケ□の一種以上について行う□コ□の修繕をいう。

1 主要構造部	2 区域区分	3 農地	4 文教
5 改築	6 都市計画決定	7 建蔽率	8 移転
9 大部分	10 構造耐力上主要な部分	11 工業	12 山林
13 農業	14 除却	15 市街化区域	16 過半
17 建替	18 市街地	19 空地率	20 改変
21 増築	22 市街化調整区域		

【例題2】我が国では「2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロとする。」と宣言し、様々な分野で地球温暖化対策を進めています。そこで、住宅・建築物分野における脱炭素社会の実現に向けた省エネルギー対策や環境対策などの取組について、あなたの考えを200字以内で述べなさい。